

あの日のとき

家並みにマッチしたモダンな橋

旧味方橋

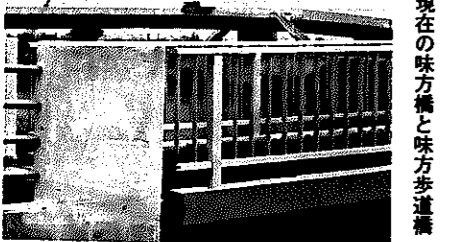
鯉沼付近には2本の橋が隣り合って、中の口川にかかっています。1本は中の口川と新潟電鉄の線路をもまたぐ、全長240mの味方橋(50年完成)。その下流260mには味方歩道橋(52年完成)があります。

その味方歩道橋は、旧味方橋の橋げたをそのまま使って建設されたものです。旧味方橋は昭和7年、当時としてはめずらしいモダンな永久橋として誕生。国道として交通量も多く、堤防には20軒ほどの民家や商店が並んでいました。

しかし地盤沈下対策のために堤防のかさあげと橋のかけかえ工事が行われ、堤防上の家は立ち退き、昔の面影はいまありません。



民家の移転工事と旧味方橋



現在の味方橋と味方歩道橋

当時は国道として、県外車が行き交い、堤防上には商店が並び、活気を帯びていました。

私の思い出

五十嵐善衛さん (鯉沼)

朝夕は通勤通学で味方駅にむかう人でかなり混み合ったものでした。夏は橋から飛びこんで泳いだりもしました。

いまでは全くその面影すらありませんね。



五十嵐善衛さん (鯉沼)

せめて読書週間中一日だけでも「テレビなしデー」を、と呼びかけたのですが、毎週一日だけでもテレビをつけない日、もう三年も続けておられる家庭もいくつかあるという、うれしい報告もあります。

市民のみならず、テレビなしデーを実施してみませんか。すばらしい手ごたえがあると思えます。

子どもたちが毎日宿題を持って帰るようになってから、夜七時から八時までを、「ノー・テレビ・タイム」にしています。それぞれ勝手に宿題、読書、プラモデル作りに熱中するときを過ごします。ときにはその日ので

子どもたちが毎日宿題を持って帰るようになってから、夜七時から八時までを、「ノー・テレビ・タイム」にしています。それぞれ勝手に宿題、読書、プラモデル作りに熱中するときを過ごします。ときにはその日ので

係からみなさんからの提案や投稿ありがとうございます。大変好評をいただいております。「市民談話室」をもっと良くしていくためにも、提案や投稿をどしどしお寄せください。心からお待ちしています。

テレビなしデーを呼びかけて 田村秋子さん (白根小学校教諭・49歳)

由は二つ。一日のうち、テレビを見ている時間は大変長く、何とか読書の時間にまわりたい。

わが家ではこれといったテレビ対策をもっているわけではありませんが、これから改善していきたいと思っていることなどを紹介してみます。

テレビは相手からの一方的な話しかけなので、受けとる側はとかく流されがちです。そのため受けとる側で、しっかりと選別して見なければならぬと思

きことや、新聞のニュースなどについて話し合うこともあります。しかし年寄りにはちょっとと酷いので、別のテレビを見てもらうようにしています。

もしろいことがあるのを、子どもたちに教えておきたいと思っています。

読書するもよし、家族とゲームに興じるもよし、夕食後のひとときでも、テレビ抜きで過ごすときを見つけて出す工夫をしてみたいかがでしようか。

わが家ではこれといったテレビ対策をもっているわけではありませんが、これから改善していきたいと思っていることなどを紹介してみます。

テレビは相手からの一方的な話しかけなので、受けとる側はとかく流されがちです。そのため受けとる側で、しっかりと選別して見なければならぬと思

きことや、新聞のニュースなどについて話し合うこともあります。しかし年寄りにはちょっとと酷いので、別のテレビを見てもらうようにしています。

テレビなしデーを呼びかけて 村井芳子さん (魚町・主婦・38歳)

わが家ではこれといったテレビ対策をもっているわけではありませんが、これから改善していきたいと思っていることなどを紹介してみます。

わが家ではこれといったテレビ対策をもっているわけではありませんが、これから改善していきたいと思っていることなどを紹介してみます。

テレビは相手からの一方的な話しかけなので、受けとる側はとかく流されがちです。そのため受けとる側で、しっかりと選別して見なければならぬと思

きことや、新聞のニュースなどについて話し合うこともあります。しかし年寄りにはちょっとと酷いので、別のテレビを見てもらうようにしています。

今月のテーマ

わが家のテレビの見方、生かし方

今月の提案者

渡辺斉子さん (西笠巻・自営業・36歳)

先日、「子どものテレビの見方」について、校長先生のお話を聞く機会を得ました。食事のときのテレビは消して、家族そろって話し合いながら食事を、とのことでした。

私たちはこれに興味を示し、さっそく実行しなければと意気こんではみたものの、とても難問でした。

私の家では、番組の選び方、見る時間など、自由にさせています。しかし、寝る時間と、自分の選んだ番組だけを見ること、それにテレビから3人は離れて見ることの3点だけは、ときどき口にしています。

子ども部屋にテレビを、とねだられました。それはあきらめさせました。それでもなくても次第に離れていきそうな子どもたち。テレビを一家所に置くことで、家族一緒にいる時間を多くしたいと思っています。家庭のテレビの良い見方や生かし方をご存知でしたらお聞かせください。



テレビは生活の一部。上手なテレビの活用を

私の意見

孫とともに見るテレビが私の楽しみです 小林キミイさん (諏訪木・主婦・54歳)

わが家は大人だけの三人家族のため、テレビのチャンネル争いはほとんどありません。主人は早寝で昼間の番組しか見ないようです。男の人は時代劇とニュースを好んで見えています。

孫がくるとそうはいきません。幼児番組を見せられて、子どもの世界をのぞき見るのも孫の成長を知るよすがとなるのも一考かと思っております。

テレビ抜きで過ごす楽しい工夫をしたい

佐藤章子さん (七軒・主婦・33歳)

私は仕事があるので、あまりテレビは見ませんが、食事のときはスイッチを入れます。食事のときテレビを見るのは、対話がなくて悪いことだとわかっていても、長年の習慣でなかなかスイッチを切れません。夕食後は娘と二人で娯楽番組を見ます。午前中の家庭番組、教養番組も見たいけど、ままならないため、これらはもっぱら新聞にたよっている次第です。

市民談話室

来月のテーマ

困ります、歩道の商品陳列

投稿ください。みなさんの意見交換の場がこの市民談話室です。来月のテーマは、「困ります、歩道の商品陳列」です。鈴木さんの提案について、気軽に意見を寄せてください。また新しいテーマと意見を提案していただいてもけっこうです。薄謝をさしあげます。ペー

来月の提案者

鈴木幸子さん (桜町・中学生・15歳)

商店街は年々華やかさを増してきました。華やかになっていくのはいいのですが、反面困ることがあります。それは歩道の商品陳列や出店のよう

このことをハガキで市長さんにお話したら、私有地なので店の人から自粛してもらおうほかありませんとのお返事でした。

私有地だからといえばそれまでなんですが、狭い歩道に出店があれば買い物客が集まり、通れません。車道には買い物客の自転車やバイクが、車道の中心近くを車を避けながら通っています。

ほかの道は街灯が少なく暗いためできれば通りたくありません。みなさんのご意見をお聞かせください。